

# 東証 アジア スタートアップ ハブ 2025年 支援対象企業（再選定） からのフィードバック

株式会社東京証券取引所

上場推進部

2025年9月25日



# 支援対象企業（再選定）からのフィードバック まとめ

2024年9月27日の選定・支援開始から1年を迎えるにあたり、2025年9月25日に「東証 アジア スタートアップ ハブ」の支援対象企業として再選定された13社から本取組に対するフィードバックコメントをいただきました。

## ブランドアウェアネス



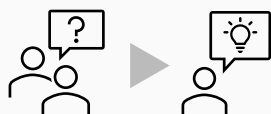
- 日本での知名度が向上し、日本の優秀な人材の獲得につながった。
- 支援対象企業として選定されることで投資家からの関心を得られたほか、日本の大企業との取引が進みやすくなった。
- 東証主催のイベントでの登壇で知名度を向上させることができ、潜在的な顧客・投資家へアプローチができた。

## 事業等の支援



- 大手銀行とコンタクトを取るきっかけとなり、口座開設ができた。
- 総合商社、電気機器メーカー、通信会社などの日本の大手事業会社との連携に向けた議論のスタートを切ることができた。
- パートナー企業から日本の事業会社の紹介を受けた他、パートナーのVCや銀行と資金調達について議論を進められた。

## IPOの支援








- 証券会社や信託銀行など、IPO準備に向け必要な関係者と繋がることができ、情報収集を進められている。
- 東証アジアスタートアップハブの支援対象企業として社名が公表されたことで、東証上場に対する本気度がIPO関係者に伝わり、様々なサポートを受けやすくなった。
- IPOのプロセスや準備において必要な事項を東証及びパートナー企業から教えてもらえ、理解を深められている。

# 支援対象企業（再選定）からのフィードバック①

#	国・地域	会社名	コメント
1	シンガポール 	Docquity Holdings Pte. Ltd. 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 東証アジアスタートアップハブ選定によりVCから関心を示してもらえ、出資検討のきっかけとなった。</li> <li>● 証券会社や信託銀行など、IPO準備に向け必要な関係者と繋がることができ、情報収集を進められている。</li> <li>● SusHi Tech Tokyo 2025では複数の産業分野（製薬会社を含む）と接点を持つことができた。</li> </ul>
2		Rainforest Life Pte. Ltd. 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 本取組への参加を通じて、IPO関連のステークホルダーとの貴重な接点を得ることができ、日本での上場に必要要件についての理解を深めることができた。</li> <li>● 東証の支援のもと、インパクトのあるイベントに参加し、投資家やパートナー候補との有意義な交流の機会を得られたことは、非常に有益であった。</li> <li>● 将来的な上場の可能性を探る上で、本プログラムは我々のIPO準備を強化するための優れたプラットフォームであると考えている。</li> </ul>
3		Sentient.io Pte.Ltd. 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 資金調達やIPO準備の観点で必要な関係者と繋がることができた。</li> <li>● パートナー企業から大手商社を紹介してもらい、提携に向けて議論を進めている。</li> <li>● 経団連主催のKIXでは多くの企業と会い、議論を行うことができた。</li> </ul>
4		SWAT Mobility Pte.Ltd. 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● パートナー企業主催のイベントを通して潜在的な顧客に会うことができたため、非常に満足している。</li> <li>● 銀行・証券をはじめとするパートナー企業や他の支援対象企業と会話できたことが非常に有益であった。</li> <li>● 投資家からの認知や日本の大企業との提携の観点で、東証アジアスタートアップハブ支援対象企業であることが寄与している。</li> </ul>
5		Tricog Health Pte. Ltd. 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● IPO関係者であるパートナー企業と接点を持つことができ、感謝している。</li> <li>● 東証アジアスタートアップハブへの参加により、新たな資金調達について議論を開始できた。</li> </ul>

# 支援対象企業（再選定）からのフィードバック①

#	国・地域	会社名	コメント
6	<div>台湾</div> 	21世紀フィナンシャルテクノロジー株式会社 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 東証アジアスタートアップハブでの各種サポートは日本企業との事業機会創出や東証上場に向けた準備の観点で我々にとって非常に有益だった。</li> <li>● 大手銀行とコンタクトを取るきっかけとなり、口座開設ができた。また、融資の相談など、日本への事業展開の助けとなっている。</li> <li>● IPOのプロセスや準備において必要な事項を東証及びパートナー企業から教えてもらえ、理解を深められている。</li> </ul>
7		KKday Holdings株式会社 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 東証アジアスタートアップハブに参加したことで、VCをはじめとした様々なパートナーと繋がれたのが良かった。</li> <li>● SusHi Tech Tokyo 2025をはじめとしたイベントでは、様々な事業会社とコネクションを構築することができ、協業の提案をいただくなどとても良い機会となった。</li> <li>● 他の支援対象企業とつながりを持ち、同じ目線で意見交換をできたのが良かった。</li> </ul>
8		NextDrive Holdings株式会社 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 支援対象企業として選定されていることは日々の営業においてプラスになっている。</li> <li>● 過去に接点のあった企業やパートナーと再び接点を持ちコミュニケーションをとるきっかけとなった。</li> <li>● 東証アジアスタートアップハブへの参加を契機にVCとのコミュニケーションが活性化された。</li> </ul>
9		株式会社ユビタス 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 東証アジアスタートアップハブへの参加をきっかけに日本の大手事業会社と新たに接点を持つことができた。</li> <li>● 東証アジアスタートアップハブへの参加により潜在的な顧客・パートナーとの議論が進みやすくなった。</li> <li>● 上場準備、融資、事業提携に向けた会話を始められ、上場準備と事業展開両面で大きなプラスとなった。</li> </ul>

# 支援対象企業（再選定）からのフィードバック①

#	国・地域	会社名	コメント
10	インドネシア 	Shipper, Inc. 	<ul style="list-style-type: none"> <li>SusHi Tech Tokyo 2025出展を契機に、日本の大手事業会社と接点を持つことができた。</li> <li>事業面、資金調達面、上場準備面それぞれにおいてプラスの影響があった。</li> <li>日本へのIPOを進めるうえでのパートナー企業との関係強化を図れており、非常に助かっている。</li> </ul>
11	マレーシア 	Aerodyne Group (Aerodyne Ventures Sdn. Bhd.) 	<ul style="list-style-type: none"> <li>商社、電子機器メーカー、通信企業を含む日本の大手企業と、パートナーシップおよびビジネス機会について議論することができた。</li> <li>東証アジアスタートアップハブの参加企業として正式に認知されており、これにより複数の協業機会が創出され、日本企業との連携に向けた議論が促進された。</li> </ul>
12	韓国 	RIDI Corporation 	<ul style="list-style-type: none"> <li>東証アジアスタートアップハブ関連の記事が公表されたことを背景に、日本での知名度が向上し、日本の優秀な人材の獲得および日本企業とのパートナーシップ拡大につながった。</li> <li>東証からの支援は日本市場での事業基盤を更に強化する重要な機会になった。</li> </ul>
13	ベトナム 	POPS株式会社 	<ul style="list-style-type: none"> <li>東証アジアスタートアップハブの支援対象企業となったことを契機にVC等のパートナーやその他の日本企業と繋がることができた。</li> <li>東証アジアスタートアップハブパートナー企業から、これまで接点のなかった有力な日本企業を紹介してもらった。</li> <li>東証アジアスタートアップハブの支援対象企業として社名が公表されたことで、東証上場に対する本気度がIPO関係者に伝わり、様々なサポートを受けやすくなった。</li> </ul>

※ 国・地域別に、国・地域別の社数、アルファベット順に掲載

※ 国・地域は会社の申告に基づき記載。

## 注意事項（ディスクレーマー）

「東証 アジア スタートアップ ハブ」支援対象企業（以下「支援対象企業」といいます。）の公表は、支援対象企業に対する投資の勧誘又は取引の推奨を目的としたものではなく、支援対象企業の将来の東証市場への上場を保証又は承認するものでもありません。

株式会社東京証券取引所（以下「東証」といいます。）は、支援対象企業の提供する商品・サービス等を含む一切の事項について何ら保証又は承認するものではありません。

東証は、支援対象企業との取引によって発生する費用または損害等の一切について責任を負いません。